

血井旭川 きらいあきら 俳人。明治二年十月十一日備前國岡山生れ。昭和十一年十一月十八日歿（八七〇一（九五））。池田藩儒、武市文太郎の次男、同藩儒血井長九郎の養子。本名立三郎。第二高等學校を了しドイツ留學、ベルリン大學醫學部に學ぶ。明治二十七年大阪で耳鼻咽喉科醫院を開業。大正期「ホトトギス」の代表的俳人島村元はほしめ錫じ、當り、元の歿しを頃から作句を始り、昭和十一年「ホトトギス」同人、高濱虚子に師事した。

生前歿後二種の「旭川句集」がある（昭和十八年十一月二十日奈良・天理時報社、四十六年十一月十八日大阪・リーチ）。

